



UR千里竹見台団地

団地めぐり

千里ニュータウンでは多くの住宅を供給するために、集合住宅の団地が数多く建設されました。団地計画に当たっては、居住者の交流が育まれるような工夫がなされました。

● 団地のアルファベット表示

千里ニュータウンの多くの団地は、大阪府、大阪府住宅供給公社、日本住宅公団（現UR都市機構）といった公的な事業者によって建設されました。当初からの団地の住棟の壁面にはアルファベットが表示されていますが、Aは大阪府住宅供給公社、Bは大阪府、Cは旧住宅公団を表しています。Dは社宅や民間の事業者が建設した団地です。なお、近年建替えられた団地にはこの表示はありません。

● 囲み型配置

千里ニュータウンが建設された頃の団地はすべての住宅を南向きに配置する「平行配置」が一般的でした。しかし、平行配置では住民が集まる広場が分散します。そこで、千里ニュータウンでは多くの住民が集まって交流できる広場を生み出そうと、中庭を囲んで住棟を配置する「囲み型配置」が導入されました。府営団地に採用され、公団（現UR都市機構）の千里竹見台団地と新千里東町団地にも取り入れられました。

【UR都市機構】日本住宅公団を前身とする独立行政法人都市再生機構の略称で、URはUrban Renaissance Agencyの略です。

【OPH】大阪府住宅供給公社の英語表記Osaka Prefectural Housing co.の略称で、建替えられた賃貸団地の名称の最初に付けられています。

おすすめ団地ピックアップ

*まち歩きに際しては、お住まいの方に迷惑にならないようご注意ください。

凡例 ■ 中央地区の団地 ■ 北地区の団地 ■ 南地区の団地

※A~Hの団地は吹田市、I~Kの団地は豊中市

